

県立川越高校 <<活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）>>

課程	全日制	学科	普通科	R5.5.1 生徒数	(男) 1067 (女) -	計 1067			
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ・西武新宿線本川越駅より徒歩 15 分、東武東上線川越市駅より徒歩 20 分 ・JR・東武東上線川越駅より徒歩 25 分 ・東武バス一番街下車徒歩 7 分 大手町下車徒歩 4 分 								
<目指す学校像>									
<p>新たな時代に向けて、伝統ある進学校としての期待に応えつつ、自主自立の校風を継承・発展させ、リーダーとなる良識ある人材を育成する。</p>									
<教育課程等> ※ 1									
<p>50分授業。隔週土曜日授業。月・水曜日は7時間目を設定、学年制と単位制の良さを組み合わせた「進学型単位制」を導入。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年次では、基礎基本となる科目を中心に学習。 ・2年次では、自らの希望進路を見据えて、文系・理系を意識した選択教科を設定。 ・3年次では、「進学型単位制」の利点を生かし、選択科目を多く設定し、希望進路に応じた授業を受けることを可能とし、少人数展開の授業を多く設置し、きめ細かい指導を行う。 									
<本校が求める生徒> ※ 2									
<ul style="list-style-type: none"> ・伝統ある自主自立の精神を自覚し実践する生徒 ・高い志を立て、その実践に向け常に努力を重ねる生徒 ・文武において切磋琢磨し自己を高め、有為なリーダーを目指す生徒 									
<学校行事>									
<ul style="list-style-type: none"> ・球技大会（5月） 5種目をクラス対抗戦で争い、教員チームも参戦します。 ・くすのき祭（文化祭）（9月） 毎年1万人を超える来場者があります。 ・陸上競技大会（10月） 川越市運動公園陸上競技場で行い、騎馬戦は大変盛り上がります。 									
<部活動>									
<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度全国高等学校総合文化祭出場 新聞部 美術部 ・令和4年度全国高等学校総合体育大会出場 弓道部 庭球部 陸上競技部 ・令和4年度ロボカップジュニア全国大会出場 物理部 ・令和4年度日本地学オリンピック本選 銅賞受賞 地学部 など 									
<家庭・地域との連携>									
<ul style="list-style-type: none"> ・5月に面談週間、夏季休業中に保護者面談、11月に三者面談を設定 ・中学生及び地域の方を対象にした授業公開、学校説明会を土曜日に実施 ・川越市内の小学生を対象とした科学教室を実施 									
進 路	R5.3 卒業生	四大	233人	短大	0人	専門	0人	就職	0人
	傾向	<p>今春の合格実績は国立大学受験で健闘し、国立大学の合格者が161（119）名であった。特に、国立難関大*に63（39）名、国立医学部に4（2）名が合格している。 （*旧帝大+東工・一橋・国立医学部）</p> <p>進学先の内訳は、現役進学者の約半数が国立大学、2割強が最上位私立大学（早慶上智東京理科）、2割弱がGMARCHへ進学。</p>							

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針
裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）
※1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）
※2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）



県立川越高校

本校の 特色

- ◇ 本校の授業：大学に合格することを目標にするのではなく、大学での勉強の幅を広げ、社会に出てからも通用する「真の実力」を身に付けることを目標としています。
- ◇ 行事や部活動：学業だけでなく、学校行事にも部活動にも一生懸命に取り組みます。

熱意ある授業が生徒の力を伸ばす 《生徒も教員もトップを目指す》

川越高校最大の魅力であり、もっとも力を入れているのが授業です。生徒は一時間一時間に集中して毎日の授業を受けています。教員は「真の実力」を育てるために質の高い、時に高校の学習範囲を超えた授業を展開するなど、日々授業改善に取り組んでいます。毎日の授業と着実な家庭学習で第一志望大学現役合格を目指します。



盛んな学校行事・部活動

くすのき祭（文化祭）は川越高校最大の行事。毎年1万人を超える来場者があり、大変盛り上がります。部活動は全員加入しています。掛け持ちしている生徒もいます。



1年

- ・入学当初から、学習法の指導を行い主体的な学習姿勢を学びます。また、進路講演会や大学説明会を早い段階から行い、進路意識を明確にします。
- ・国際交流プログラムのSTEP 1として、英語圏以外の在日外国人から文化等を学び、世界に目を向けるきっかけを作ります。

2年

- ・学校の中堅として、部活動・学校行事・生徒会活動等でリーダーシップを発揮します。
- ・修学旅行では平和学習や歴史・文化・自然を学びます。また、班別行動を行うことにより自主性・主体性を身に付けます。
- ・大学に現役合格者した卒業生を招き、懇談会を開き、受験への意識を高めていきます。



充実した国際交流プログラム

「Go Global 高い志、世界へ向け」をテーマに高校生のうちから世界へ目を向けられるプログラムを用意しています。

STEP 2：グローバルスタディーズプログラム。STEP 3：次世代リーダー育成プログラム。

総合的な探究の時間

情報収集力、考察力、表現力を身につけます。理科に特化した「サイエンス探究」では、研究施設訪問や研究者を招いた特別講座も開講します。

3年

- ・将来への目標を確かなものとし、その志を達成するために努力を積み重ねます。
- ・文系・理系や国立大学・難関私立大学受験に対応するため、多様な選択科目を設定することで、よりきめ細やかな指導をしています。
- ・志望大学別受験説明会を実施するなど、大学ごとの入試の傾向と対策を明らかにします。

単位制を導入

- ・従来の学年制の良さを残しつつ、学年制と単位制を組み合わせた新しいシステムで学習をサポート。
- ・多様化する大学入試に対応するため、単位制の良さを生かし、選択科目を多く配置することで生徒の志望大学合格を。
- ・少人数展開の講座展開。

【川高の育成する3つの力】

- ・大学に入る力
- ・大学で伸びる力
- ・社会に貢献し活躍できる力